



## Lend a Hand

会長／山本 賢  
幹事／西山 齊  
SAA／小林繁男

# 三条北ロータリーカラーブ週報

## 手を貸そう

例会日  
2004. 4. 20  
累計 No 847  
当年 No 40

国際ロータリー会長 ジョナサンB.マジアベ 第2560地区ガバナー 原信一  
ホームページ <http://www.rotary2560.net>

例会日／火曜日 12:30～13:30  
例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114  
事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内  
TEL35-7160 FAX33-8972  
メールアドレス [north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org) ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

行 事： 「ロータリー雑誌月間」

卓話「警察人生を振り返って」前新潟県警察本部交通部長 渡邊 守様

出 席： 本日の出席 60名中 40名

先々週の出席率 60名中 50名 83.33% (前年同期 85.0%)

先週のメークアップ： 4月14日 三条RC 石川勝行さん、山上茂夫さん

15日 燕RCへ 山口龍二さん

16日 市内5クラブ現次年度5クラブ懇談会 山本 賢さん

小林 満さん

19日 三条南RCへ 石川勝行さん、中條耕二さん、山口龍二さん

ゲ ス ト： 前新潟県警察本部交通部長 渡邊 守様

会長挨拶： 山本 賢会長



今日はNHKのプロジェクトXにも登場したことのある、現長野県松本市長菅谷昭さんについて話させていただきます。

菅谷さんの実家は100年以上続く開業医で菅谷さんは7人兄弟の末っ子だそうです。生後まもなく、母親が占い師に「この子は43歳で亡くなる」と告げられたといいます。

菅谷さんは元信州大医学部の助教授であり、当時は甲状腺外科の専門医として仕事は充実していましたが、40歳を過ぎ「もし占いが当っていたら……。納得して死を迎える」と、1995年12月に助教授を辞め、チェルノブイリ原発事故で被災したベラルーシに行かれました。そして1996年から約5年半、ボランティア医師として甲状腺癌に苦しむ子供達を治療してきました。現地の医療設備は不衛生で医師の技術も未熟であり、また冬場は氷点下30度にもなる過酷な環境の中で「原発事故は人類が快適性を求めた結果だから、同じ地球人として何とかしたい」との思いで治療に励んだそうです。

帰国後は田中康夫長野県知事に請われ2002年4月、県衛生部長に就任されました。そして、周囲に

推され立候補した松本市長選では医療や福祉の充実を訴え、4選を目指していた現職を破り初当選しました。今後は自分の為ではなく、市長として人の為に役に立ちたいと言っておられ、早くも市長自ら市民の健康相談に当たるプランを温めているそうです。

菅谷さんは決して自分で市長になりたいとアピールしたわけではありません。誰から見ても非常に素晴らしい人物だったからこそ、周囲の人は放っておかなかったのではないかでしょうか。本来の素晴らしい人というのはそういうものではないかと考えます。私も周りの人に推されるような人になりたいものです。そのためには多くの努力が必要だと思います。

**追伸** 国際ロータリー2004年国際大会（関西）アマチュア無線特別記念無線局で、使われるカードをご紹介いたします。



#### 幹事報告： 西山幹事

- ・2004～05年度青少年交換委員長より 1年交換学生募集のお願い
- ・田上あじさいRCより 10周年記念式典参加のお礼
- ・原GBより 米山記念奨学会ご寄付のお願い
- ・新潟日報社より 三条市市制70周年広告掲載のお願い
- ・次週27日例会前12時より国際大会参加者の説明会を予定しておりますので宜しくお願いします。
- ・本日卓上の花は樋口会員の栽培されたお花を頂きました

#### 委員会報告：

米山奨学 先週の反省会で皆様からご協力頂きました。ありがとうございました。今年度の目標額に未だ達しておりません。強制ではありませんが本日もBOXを回しますのでご協力をお願いします。

次年度幹事より 家庭会合のご案内を配布してありますが、出欠表を回しますのでご記入下さい。

次年度名簿作成のため名簿確認もよろしくお願いします。

|           |                  |
|-----------|------------------|
| ニコニコボックス： | 20日現在累計 935,000円 |
|-----------|------------------|

②事前防止と事案発生時の被害極限

③事案発生時の対処

④対策の見直し・改善

の4段階に分かれる。大事なのはこの4段階をたえずサイクルさせていくことあります。

この基本を常に頭において、活動のあり方を考える発想を持ち続ければ、企業の危機管理にも通ずるものと思っております。企業社会の安全には、企業の自己責任に基づく犯罪被害防止能力、暴力団・総会屋等からの反社会行動への対処能力を高める努力が欠かせないのではないでしょうか。

以上のようなことを警察大学校で話しましたが、皆様方にはどう受け止められるかわかりませんが、本日は貴重な時間をいただき拙い話をさせていただきました。皆様方のますますのご健勝を祈念しまして、終わりにしたいと思います。

本当にありがとうございました。

#### 会員の声： 西山 斎

「暖かくなったら、どこかに出かけてみたいね…。」「体調さえ良くなれば、どこにでも行けるじゃないですか、早く良くなって出かけましょうよ。なんでしたらお供しますよ。」「ほんとに?」「ところで、どこに行ってみたいですか?」「あのドラマいいよねー、ほら韓国、なんてドラマだっけ?」「エッ!韓国?、うーんと冬のソナタ…ですか?」「そっ、それ、それ、冬のソナタの韓国に行ってみたい!」「……よしっ、行ってみましょうよ韓国!、ロケ地にも行ってみますか。暖かくなったらね。それまでに頑張って行けるようにしてくださいよ。」冬のまだまだ寒い頃、介護タクシーのドライバーとお客様との会話です。本当はコテコテの新潟弁が混じった会話だったと思うのですが、内容はこんな感じと聞いています。この会話が引き金になり、県内で介護タクシーを運行する仲間達と一緒に高齢、障害をお持ちの外出困難者といわれる方々を身近な海外の韓国にお連れする企画を立てました。ご自宅からの出発、お帰りまでの全行程、ヘルパーのスタッフがお供させていただきます。2泊3日の小さな旅ですが、スタッフにとっては緊張の連続になると思われます。ご参加いただいた皆様から最後に笑顔で「楽しかったよ。」と言っていただける瞬間を想像し、今から甚だしい自己満足に陶醉しながら、この文章を打っているのでございました。結論、「自己満足が人を動かす。」と考えている今日この頃です。

4月27日例会：卓話「県央地域の経済・企業動向と課題」地域経済研究家 鈴木照司様

5月4日例会：休会 国民の休日

5月11日例会：地区協議会報告会

5月18日例会：卓話 首藤隆司様

5月25日例会：休会（国際大会と振り替え）

6月1日例会：家庭会合報告会

6月8日例会：卓話予定

6月15日例会：クラブフォーラム（次年度）

6月22日例会：今年度を振り返って

6月29日例会：会長幹事慰労会 18:30~ 於三条ロイヤルホテル